

植物工場先端技術セミナー

「CO₂施用の現状と展望」

～光合成促進のための戦略的環境制御～

日時 令和8年2月27日（金）13:30～16:15

場所 オンライン開催、参加費無料

申込みフォーム <https://forms.office.com/r/WDvraHaezm>

お申し込み受け付け後、zoom URLをメールにてご連絡いたします



開催趣旨

近年の施設園芸では通年での生産性最大化が基本コンセプトとなり、CO₂施用はその中核技術として位置付けられている。CO₂濃度制御は理論的には光合成に直接作用する比較的単純な制御対象であり、気温や湿度のように多様な植物反応に影響を与える環境要因と比較すると、最適化しやすい対象であるとも考えられる。しかし実際の最適化を実現するためには、「目に見えない光合成」を計測・予測し、その情報に基づいて戦略的にCO₂濃度を制御する必要がある。本セミナーでは、CO₂施用に対する植物の生理応答と光合成促進の基本メカニズムを整理した上で、局所CO₂施用技術、生産現場レベルでの個体群光合成計測、セミクローズド温室における利益最大化CO₂施用モデルについて議論する。科学的根拠に基づくCO₂施用戦略の確立を目指す。

次第

- | | |
|---------------|---|
| 13:30 | 開会挨拶
有馬 誠一（愛媛大学 先端農業R&Dセンター センター長） |
| 13:35 ～ 14:15 | 第1講演「CO ₂ 施用の光合成促進 ～基礎から局所CO ₂ まで～」
安武 大輔 准教授（九州大学大学院 農学研究院） |
| 14:15 ～ 14:55 | 第2講演「生産現場における光合成計測とCO ₂ 施用」
藤内 直道 准教授（愛媛大学大学院 農学研究科） |
| 14:55 ～ 15:35 | 第3講演「光合成計測に基づく利益最大化CO ₂ 施用モデル」
高山 弘太郎 教授（豊橋技術科学大学大学院 工学研究科、愛媛大学大学院 農学研究科） |
| 15:35 ～ 16:15 | パネルディスカッション
「科学的根拠に基づくCO ₂ 施用戦略の確立と将来展望」
パネリスト：安武 大輔、藤内 直道、高山 弘太郎 |
| 16:15 | 閉会挨拶
高山 弘太郎（愛媛大学 先端農業R&Dセンター 副センター長） |

問い合わせ先 愛媛大学先端農業R&Dセンター 松山市樽味3-5-7 (089-946-9901)
事務担当：渡邊・間宮 E-mail:zinzai@agr.ehime-u.ac.jp

共催 愛媛大学 先端農業R&Dセンター 豊橋技術科学大学 先端農業バイオリサーチセンター
後援 一般社団法人 日本施設園芸協会